

Trading care

共に生きる 共に働く

ここるところを通わせる

HATI-HATI

はていはてい

HATI-HATI はインドネシア語で相手を思いやる時に使うやさしいことばです。

2021 年 3 月 1 日

Vol. 10



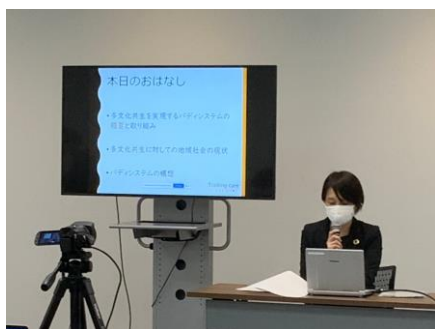
三寒四温の言葉どおり、冬が行きつ戻りつしている昨今ですが、皆様にはお元気でご活躍のこととお喜び申し上げます。いつも身に余るお力添えをいただきまして、誠にありがとうございます。

緊急事態宣言が解除されました。ワクチンについて、病院や施設のみなさまは、接種に向けての準備が進んでいることと思います。コロナウィルス感染拡大に懸命に奮闘されるスタッフの皆様の健康を祈っております。

去る 2 月 23 日（火・祝）に行われました。厚生労働省「地域共生シンポジウム」にて地域の事例を発表するシンポジストとして登壇いたしました。

当法人が選ばれました理由は、地域と外国の人をつなぐ「バディシステム」の取り組みが先駆的であると評価されたためです。

今回はバディについて少しお話しをしたいと思います。



当日の参加者は 1000 人以上。緊張して声が震えました。

バディの一番大切なことは、ひとりひとりのこころの持ち方です。共に生きる仲間として、困っていれば声をかける、助ける。他人事ではなく、すべて自分の目の前で起こっている「我が事」。これは「共助」と同じです。ひとりひとり、自分のできることをしながら助け合う。この「こころ」

がバディのベースになります。

当法人のある愛知県高浜市は、外国人住民 7.9%（2 月 1 日現在）の愛知県内でもトップの町です。これが私たちの「我が事」です。彼らと共生していくために、みなさんにバディのこころを伝えていくことが大切であると思っています。

5 月から全 3 回で JICA 中部様と共催で、「バディ講習」を実施します。ご興味のある方はぜひご参加ください。

バディは、外国の人たちだけのシステムではありません。希薄になりつつある地域社会を活性化する触媒になります。昨今問題となっている孤独、孤立対策にも繋がると考えています。

代表 新美純子



<先生は地域住民>

生活者のための日本語教室の一コマ。インドネシアから来たサンディくんが途中先生として入れ替わり、日本語ゲームをしてくれました。

地域には日本人と話をしたいと思っている外国の人はたくさんいます。みなさんもぜひ外国の人を見かけたら声をかけてあげてくださいね。



同国の先生に入れかわると、場の雰囲気が変わり、違う盛り上がりが！

実習生の生活

三河病院で技能実習中のワヒュさん、彼はインドネシアでは新聞記者をしていました。今回、2月号の続きを紹介します

もっと笑顔を見たい 2

日本の年末年始の準備は、12月25日から始まります。大晦日は、年越し蕎麦を食べます。1年の最後の料理は、来年に向けて、体の負担を少なくするためや、長いそばの麺を食べることで長寿を祝うと聞きました。

年の変わり目を待っている間、紅白歌合戦を楽しみました。J-POP 歌手や演歌歌手がいろいろな歌を歌います。私は、乃木坂 46 の演奏を楽しみにしていました。乃木坂 46 は、私に日本語を学ぶモチベーションを与えてくれます。

元日は病院で仕事でした。職員のみなさんと「あけましておめでとうございます、今年もよろしく願います」と挨拶をしました。職員のみなさんと元旦のあいさつをしたことで、私自身、とても幸福な気持ちになりました。なぜならば、誰もがお互いに幸せな新年を願っているからです。

それは入院中の患者さんも例外ではありません。幸せの気持ちは、彼らの顔からも見て取れます。今年は、コロナウィルスのため、入院中の患者さんは家族に会うことができず、顔を見ながら少しのおしゃべりもできませんでした。しかし彼らが新しい年に期待していることを確信しました。

今年は同僚、仲間、主任、そして多くの患者さんの笑顔を見ることができていることを願っています。新年は白紙の本のようなもので、ペンはあなたの手にあります。自分のために美しい物語を書くチャンスです

JICA 中部様セミナーに登壇いたします

3月3日（水）に行われる JICA 中部主催のセミナーに登壇いたします。詳しくは JICA 中部様ホームページをご覧ください。

<https://forms.gle/FFcJxAmNxvUVZHL8>

編集後記

毎月、技能実習生を受け入れていただいている、施設様や病院様を訪問させていただきますが、行く所々で、季節の花たちが迎え入れてくれます。河津桜、菜桜、梅、菜の花…春の訪れを感じます。

新美

facebook



instagram



公益社団法人 트레이ディングケア

〒444-1336 愛知県高浜沢渡町 3-3-6 ハイムイノ 1-B

TEL 0566-57-7700 FAX 0566-87-0552

～中部4県における外国人材の現状・課題等に関する調査報告～

**「信頼され、選ばれる日本」になるために、
今、私たちができること**

外国人材の受け入れが拡大する中、様々な課題が顕在化しています。JICA中部では外国人材を取り巻く現状・課題を把握するため、「中部4県における外国人材の現状・課題等に関する調査」を行い、調査レポートを策定しました。本レポートでは、調査報告を行うとともに、労働市場、生活支援等外国人材に対する支援策の取組から外国人材受入れの現状の多岐にわたる課題について、お話をいたします。

日時 2021年3月3日(水)
13:30～15:30
(開場は13:00)

形式 オンライン[Zoomウェビナー]

参加費 無料 ※300名
(先着順・要予約)

プログラム内容

- 13:30 開会 挨拶
- 13:40 中部4県 外国人材の現状・課題 調査 報告
- 13:50 JICAにおける外国人材に対するこれまでの取組と今後の取組
- 14:00 JICA中部の取組
- 14:10 中部4県における外国人材の現状・課題に関する調査報告
- 14:20 質疑応答
- 14:30 「中部4県に外国人材の受け入れが拡大する中、様々な課題が顕在化しています。JICA中部では外国人材を取り巻く現状・課題を把握するため、「中部4県における外国人材の現状・課題等に関する調査」を行い、調査レポートを策定しました。本レポートでは、調査報告を行うとともに、労働市場、生活支援等外国人材に対する支援策の取組から外国人材受入れの現状の多岐にわたる課題について、お話をいたします。」
- 14:40 「中部4県に外国人材の受け入れが拡大する中、様々な課題が顕在化しています。JICA中部では外国人材を取り巻く現状・課題を把握するため、「中部4県における外国人材の現状・課題等に関する調査」を行い、調査レポートを策定しました。本レポートでは、調査報告を行うとともに、労働市場、生活支援等外国人材に対する支援策の取組から外国人材受入れの現状の多岐にわたる課題について、お話をいたします。」
- 14:50 閉会 挨拶

登壇者

- トレーディングケア 代表取締役 池田 隆一
- 公益社団法人 トレーディングケア 代表理事 前田 裕子
- JICA中部 代表 堀江 隆一

お問い合わせ先

公益社団法人 トレーディングケア 代表 池田 隆一
TEL 0566-57-7700
Email: info@tdc-japan.jp

お問い合わせ先

JICA中部 代表 堀江 隆一
TEL 0566-57-7700
Email: info@jica-japan.jp

主催 JICA中部

協賛 愛知県外国人労働者受入れ推進委員会

後援 公益社団法人 トレーディングケア